

講義資料3



# 自閉症スペクトラム障害と作業療法

-心身機能障害、活動・参加の制約。制限-

Hiroshi Yamane ; OTR, PhD  
Chairman of Society of Human and Occupation-Life:SHOL  
Professor Emeritus of Kyoto University



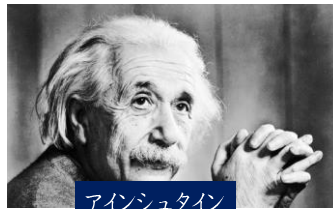
アスペルガーってなんだろう？

本当のアスペルガーの人とアスペルガーのような  
言動をとる人にはちがう

アスペルガーの人は本人が困っているけど  
アスペルガーのような人は  
まわりを困らせているだけ



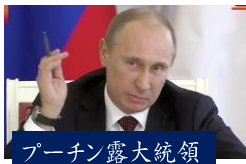
長嶋茂雄



アインシュタイン



さかなクン



プーチン露大統領

アスペルガースペクトラムと思われる  
人たちにはこんな人も



イチロー選手



レオナルド・ダ・ビンチ



スティーブ・ジョブス

## 自閉症スペクトラム-1



### 《自閉症スペクトラム》

自閉症スペクトラム(ASD:Autism Spectrum Disorder)は、ローナ・ウィングが提唱した自閉症とその周辺の発達障害の総称。

知的障害を伴う自閉症から知的な遅れがない自閉症(高機能自閉症)、アスペルガー症候群、その周辺も含めて、それぞれ個別に考えるのではなく重なり合う連続したものとして扱うのが自閉症スペクトラムである。

## 自閉症スペクトラム-2

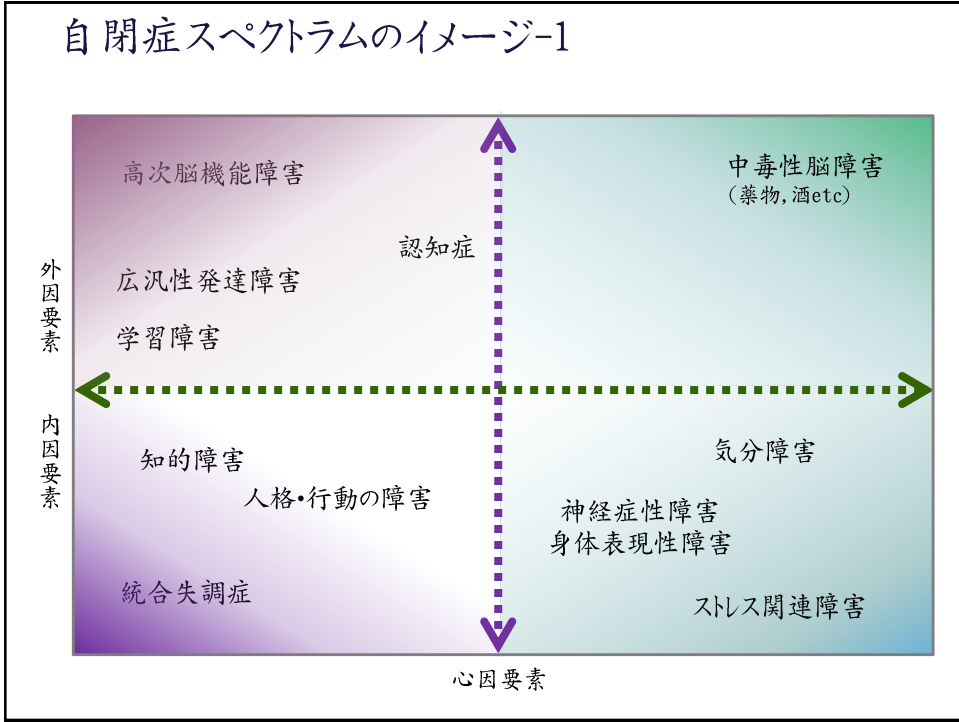


### 《スペクトラム》

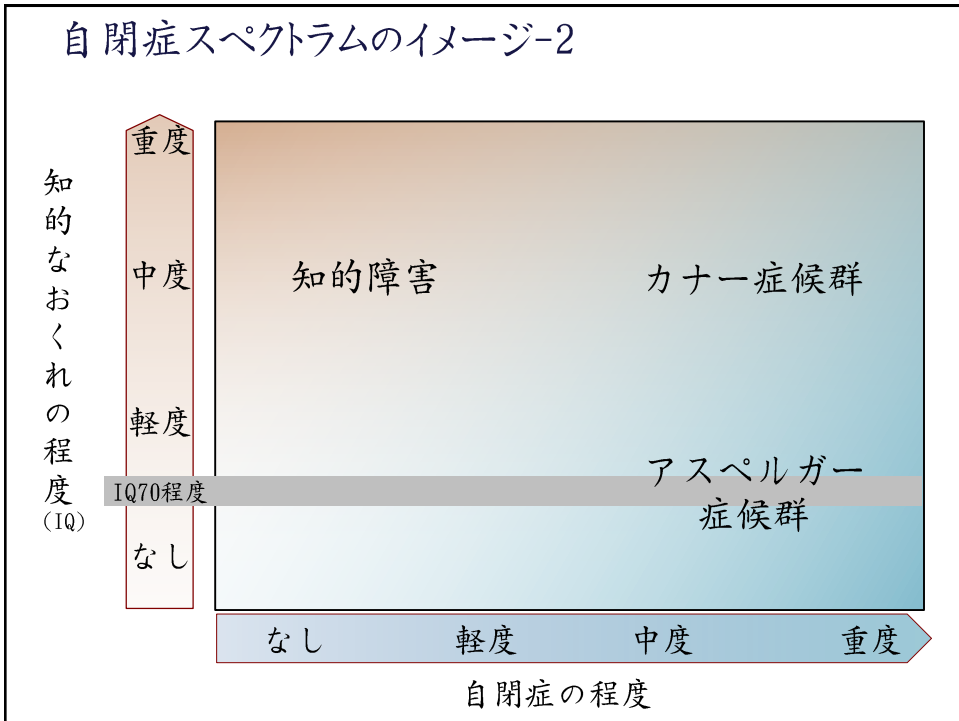
スペクトラムとは、あることが境目無くグラデーションのように連続的に変化する状態を表す概念である。

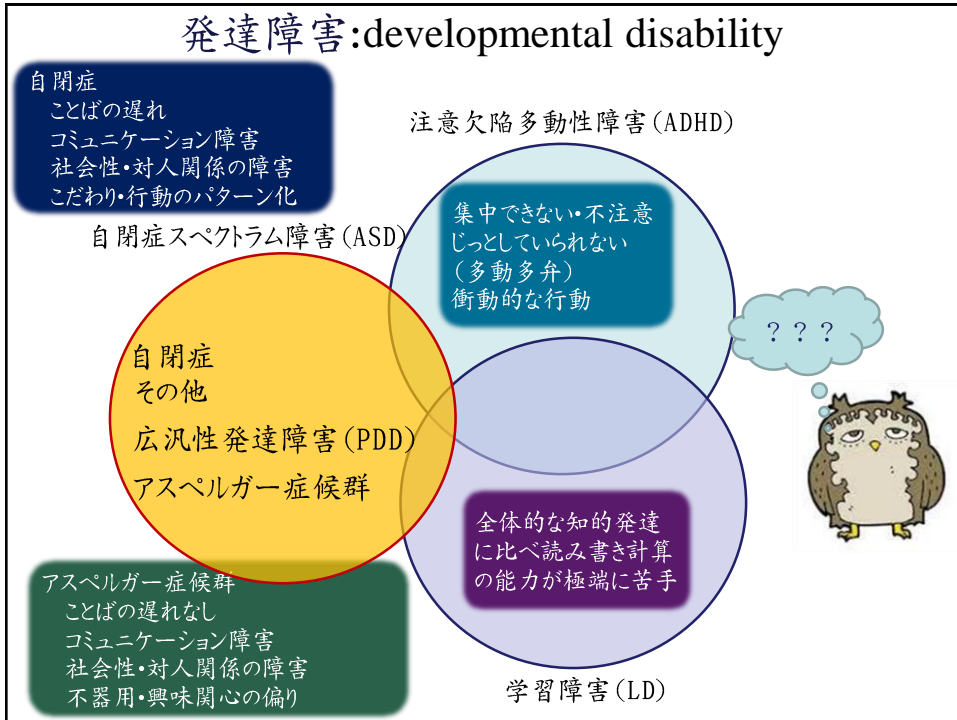
したがって自閉症スペクトラムは、『発達障害がある者』と『発達障害がない者』との間に明確な境界線がなく、隣り合うより軽症なものより重症と連続的につながっていて、『症状の現れ方(特徴的な言動や態度の目立ちやすさ=症状・問題行動の重症度)』が違うだけという前提にたった診断基準をいう。

### 自閉症スペクトラムのイメージ-1



### 自閉症スペクトラムのイメージ-2





項目	内容
発症の特性	遺伝的なものや周産期の脳のダメージなどによるもので、診断が難しく、10歳前後に診断されることが多い。有病率は3～5%、男子が女子の4倍程度
原因	原因は不明であるが、多因子遺伝の可能性が指摘されている
特徴	対人的コミュニケーションおよび対人的相互交流の障害や行動、興味、活動の方法、ペースの維持を最優先するこだわりの強い発達障害
病型	自閉性障害、アスペルガー障害、特定不能の広汎性発達障害などを含むスペクトラム
経過・予後	基本の機能や環境により、社会で大成功を収めたり、少々変わった人程度で済む者から、生きづらく、厳しい人生を送る者まで多様
一般的治療	適切な薬物療法はまだなく、対症療法的に向精神薬を投与し、心理療法や認知行動療法、カウンセリングをもちいることがある



## 自閉症スペクトラムと社会



アスペルガー症候群（ASD:Autism Spectrum Disorder）の人は、外見は、普通の人と変わらないので、まわりの者は普通に接し、他の人と同じような反応が返ってくると思っ込んでいる。

しかし、アスペルガー症候群の人は、社会性・コミュニケーション・想像力に特徴があり、相手が冗談で言ったことを本気に受け止めたり、その場の空気を読めないマイペースさが、非常識と思われることも少なくなく、反論したり怒ったりして、周囲とのトラブルの原因となることも多い。

そうした状況になっても、脳の機能にかたよりのあるために生じた特性であり、悪意はなく一生懸命なので、本人にはどうすることもできない。

この目に見えない障害のために周囲の人たちは困り、アスペルガー症候群の人たちは理解されないことに苦しんでいる。

## 自閉症スペクトラムと社会



本来アスペルガー症候群は、類まれな集中力と優れた記憶力、秩序や規則を愛する真面目さなど、多くの優れた特性を持っている人もたくさんいる。その優れた特性が活かせるかどうかは周囲の理解のあり方が大きく影響する。

同じような特性を持って生まれも、周囲の理解や関わり、家族や社会の環境によって、大きな違いが生じる。現代社会の発展には、こうしたDSM-5が自閉症スペクトラムと称した群に類する人たちの存在が寄与している。

アスペルガー症候群の人たちを病気や障害としてみるのではなく、人間の多様な可能性の必然性として統合失調症スペクトラムと同じように理解し共に生きる、共に活かすことで、現代社会の行き詰まりは切り開けると言ってもよい。

## 自閉症スペクトラムの治療-療育



自閉症スペクトラムは現代の医療では、完全に治療することはできないが、療育により症状を緩和させたり、困りごとを軽減したり、よい部分を伸ばすことは可能である。

療育は言葉や身体機能の発達に遅れのある子どもの、生活における不自由を軽減する教育支援プログラムによるトレーニング。

- **TEACCH** (Treatment and Education for Autistic and related Communication handicapped Children): 自閉症スペクトラム障害の援助プログラム
- **ABA** (Applied Behavior Analysis): 応用行動分析。広汎性発達障害の療育、スポーツ分野で利用
- **SST** (social skill training): 対人関係など社会生活技能とセルフコントロールのためのトレーニング

## 自閉症スペクトラムの治療-対処療法



### 《薬物による対処治療》

薬物治療は症状緩和や併存障害の精神疾患の治療に薬物療法が対処治療として行われる場合もあるが、副作用もあり、人によって合う合わないがある。

- ◇こだわりが非常に強い
- ◇イライラが強い
- ◇夜よく眠れない

といった症状には、向精神薬、精神安定剤、睡眠薬などが対処療法として行われることもある。



## 定常発達との比較

時期	定常発達	アスペルガー症候群
0～3か月以降	動くものを見つめたり音に振り向く	<ul style="list-style-type: none"> <li>動くものや音に驚いても注意を払わない</li> <li>自分の手を目の前で動かして遊ぶ</li> </ul>
2～5か月以降	親に笑いかけたりする	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の人に笑いかけたりなどは少ない</li> <li>喜怒哀楽があまり見られない</li> <li>自分の世界に入り込んでいるよう</li> </ul>
4～10か月以降	感情を込めて身振り手振りで思いを伝えようとする	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者との交流に感情が伴わない</li> <li>予測がつきにくい行動をする</li> </ul>
10～18か月以降	おもちゃを見せたりアル方向を示すなど、目的のある交流をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分から他者に働きかけることが上手くできない</li> <li>同じ行動を続けることが多い</li> </ul>

<http://informationnow.xyz/archives/6288.html>より要約(2016/12/6)



## 定常発達との比較-続

時期	定常発達	アスペルガー症候群
10～30か月以降	意味の言葉で親とごっこあそび	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉はオウム返し</li> <li>他者とのコミュニケーションのための言葉は少ない</li> </ul>
30～42か月以降	意味のある気持ち論理的に言葉にする	<ul style="list-style-type: none"> <li>パターンの言葉が多い</li> <li>独特の抑揚</li> </ul>
幼児以降成人まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者に自分から働きかける</li> <li>相手の意図をくみ取り共に何かする</li> <li>いろいろな思いを伝える</li> <li>意味のある会話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者との交流に感情が伴わない</li> <li>予測がつきにくい行動をする</li> </ul>

<http://informationnow.xyz/archives/6288.html>より要約(2016/12/6)



## 自閉症スペクトラム障害の生活機能上の特徴

### 1. 社会性

- ・相手の反応を読みとり相互に関係をもつことが困難で、他者に対するか
- ・かわりが一方的になりやすい
- ・発達水準に相応した同年齢の友だち関係をつくることができない
- ・場の雰囲気や状況を読みとった、そこにふさわしい行動、集団での協調
- ・した行動ができない
- ・自分や他者の感情への気づきや情緒的な共有が困難で、周囲が理
- ・解、共感しにくい感情状態を示すことがある

### 2. コミュニケーション

- ・語彙の多さや会話量の割には言語理解はよくない
- ・言語の理解に偏りがある
- ・比喩や慣用表現が理解できない
- ・視線、表情、身振り、などに含まれる非言語的な意味を読み取れない

## 自閉症スペクトラム障害の生活機能上の特徴

### 3. 興味・関心

- ・常同的で限定されたものやことに対して強い興味やこだわりがある
- ・特定の習慣や儀式に頑なにこだわることもある
- ・定型的、常同的、反復的な状態を好み、新しいことや不測の事態で混
- ・乱しやすい

### 4. 感覚刺激

- ・特定の感覚刺激に自閉症スペクトラム障害特有の感覚処理症候群
- ・や感覚異常がみられる者が多い
- ・生活活動全般において、巧緻的な運動、粗大な身のこなしに不器用な
- ・者が多い